

## 新年あけましておめでとうございます

遅くなりましたが、保護者の皆様、地域の皆様、あけましておめでとうございます。旧年は本校の教育活動に多大なご理解とご協力を賜り、ありがとうございました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。一宮東部小学校は一宮東部尋常小学校として明治40年（1907年）3月に開校し、今年が創立120周年となります。その間、戦争や地震、また記憶に新しいコロナ禍や豪雨災害など多くの苦難を保護者の皆様や地域の皆様のご協力のおかげで乗り越えることができてきました。今もなお、子どもたちが安心、安全に学校生活を送ることができているのも皆様のおかげです。本当にありがとうございます。今後も一宮東部小学校をご支援いただきますよう、お願いいたします。

## 北校舎外壁工事

北校舎の外壁工事がもうすぐ終わります。新しく塗装された校舎が冬の太陽に照らされて白く輝いています。校舎の壁一面を覆っていた鉄パイプ製の足場や陽光を遮っていた防護幕も撤去されて、ようやく教室や廊下に明るさが戻ってきました。今後、運動場に設置された臨時駐車場もなくなり、運動場も元のように使用できるようになります。今まで色々ご不便とご迷惑をおかけしましたが、皆様のご理解とご協力のおかげで大きな問題もなく、無事工事を終えることができました。ありがとうございました。

### 「ポストさんから」

一東小の南校舎前には70年くらい前につくられた昔の郵便ポストが置かれています。もちろん、現在使用されているわけではありませんが、一東小の子たちをずっと見守ってくれています。そんな郵便ポストが見た（と思われる）一東小の子どもたちの何気ない様子をお伝えしたいと思います。

先日の一斉下校で集合した時に先生から「手ぶくろを持ってくるといいね」とお話がありました。寒くなって手が冷たいときに手ぶくろがないと、どうしてもポケットに手をつっ込みたくなります。でも、ポケットに手をつっ込んでいるときに転倒してしまうことだってあるかもしれません。地面に顔を打ちつけてしまう心配もあります。ポケットに手をつっ込んだ上級生は、転倒しそうな下級生を助けてあげられないかもしれません。そう考えると、登下校中の子どもたちに手ぶくろは必要なんですね。

もとしげタイム（2時間目と3時間目の間の休憩時間）やお昼の放課に校長先生が運動場で子どもたちに会うと「こんにちは」と時々挨拶をします。実は「おはようございます」や「さようなら」と比べると「こんにちは」の挨拶は使う機会が少ないので、言えない子どもが多いんです。でも、一東小の子どもたちはちゃんと「こんにちは」と挨拶を返してくれる子が多くて感心します。中には、「校長先生、こんにちは」と声をかけてくれる子もいて、校長先生はとても喜んでいます。

### 【校長より】

○新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。令和7年度も残り2か月余りとなりました。6年生は卒業に向けて準備をしています。他学年も6年生を送り出す準備を始めました。いよいよ今年度のゴールが近くに見えてきました。私たち教職員は最後までしっかりと子どもたちに寄りそって頑張ります。何卒、ご協力をよろしくお願いいたします。

